

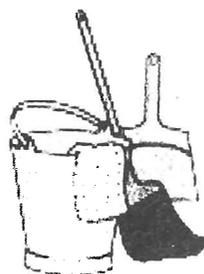
井戸端だより

第 52 号

発行日： 2005.12.27

発行： ぐらしの学習会

早いもので 2005 年も、もう年末、大寒波の襲来で日本列島が凍えています。社会においても、耐震強度偽装問題、各地での小学生殺害など事件の連続で身も心も凍りつくようです。さて、井戸端だより 52 号をお届けします。読んでいただき、何かを感じていただければ幸いです。



目 次

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| ・ 10 月・11 月例会報告 | ・ ・ ・ ・ ・ P.2 |
| ・ 12 月例会（出会い塾イラン）報告 | ・ ・ ・ ・ ・ P.2～ |
| ・ 留学生のお話を聞いて | ・ ・ ・ ・ ・ P.4 |
| ・ 大気中の二酸化窒素の測定結果報告 | ・ ・ ・ ・ ・ P.5～ |
| ・ 地球環境を守るためのエネルギーに関する市民アンケート | ・ ・ ・ ・ ・ P.7～ |
| ・ 市議会報告・他 | ・ ・ ・ ・ ・ P.13 |
| ・ 新聞切り抜き（給食センター統合） | ・ ・ ・ ・ ・ P.14 |
| ・ 新聞切り抜き（牛淵ミュージアム再建） | ・ ・ ・ ・ ・ P.15 |
| ・ 今年の終わりに | ・ ・ ・ ・ ・ P.16 |
| ・ 雑感 | ・ ・ ・ ・ ・ P.17～ |
| ・ 県内外国人登録者数（県国際交流センター資料） | ・ ・ ・ P.19 |
| ・ お知らせ・編集後記 | ・ ・ ・ ・ ・ P.20 |

10・11月例会報告

10月例会を10月4日(火)10:00～林宅にて行いました。参加者は少なかったのですが、7月に作ったジャコウアゲハの保護を中心とした自然再生支援活動のための絵葉書を今後どのように活用するかについて話し合いました。1. 広く知ってもらうために、会の連絡先を明示した絵葉書のパネルを作成し、フジゆるぎの郵便局、重信郵便局、伊予銀行横河原支店、いわがら児童館等に展示を依頼する。2. 絵葉書の売り上げは300部ぐらいを目標にする。3. ウマノスズクサ保護のために、ある市議員から東温市、国土交通省、くらしの学習会の三者懇談会を開いてはどうかという提案があったが、くらしの学習会としてはそれぞれと話し合いが出来ている状況なので、今は三者で懇談会を持つ時機にはない、また独自の判断で必要性を感じた時には直接申し込むこととする。その他雑談の中で、東温市のローマ字表記の問題、道路標識の東温市(旧川内町)の問題、高須賀市長との懇談会の申し込み、外国人のこどもに対する日本語支援員の配置などが話題に上がりました。また、12月にイランの話を書くという出会い塾の開催が確認されました。(T・H)

11月例会は、11月9日(水)1:00～林宅にて行いました。久しぶりに今治在住会員、自然観察コーディネーターの会員とその息子さんの参加があり、なんと合計8名の参加で、大いに盛り上がりました。10月に決まった郵便局、銀行、それに公民館の展示実現の報告、児童館の展示については、市の決定待ち状態、また、暖かくなったら、霞の森公園の公衆便所に展示したらどうかと市の担当課長から有難いお話しをいただいた旨の報告がありました。久しぶりに参加した会員の近況報告、子育て問題、外国人支援の四方山話など井戸端会議は長く続きました。12月のイランの話出会い塾は休日にイラン人一家を招いて昼食を取りながら、色々な話を聞くという形で行うことになりました。(T・H)

12月例会・イランの話出会い塾

12月例会は、12月23日(金)天皇誕生日12:00～林宅に愛媛大学連合農学研究所博士課程のアリ・マフィさんのご一家(奥さんのサマネさん、4歳のシャイダちゃん、1歳4か月のシディンちゃん)をお招きして、イランのお話を伺いました。アリさんは、在日6年で、来年3月にはイランに帰られるということで、なかなか伺う事の出来ないイランの話是非お聞きしたくて、前からお願いしていましたが、大寒波に凍える中、美人の奥さん、2人のお人形の

ようにかわいいお嬢さんを伴って来てくださいました。ただ、年末の忙しい時期に入っていましたので、参加会員が少なく残念でした。以下、伺ったお話の要約です。ご夫婦共に日本語が堪能なので、全て日本語で伺いました。

- ・イランの国の形は、猫の形 左上に猫の耳がある（地図で確かめてください）
- ・イランの食生活は・・・昼お米を食べる（お米は日本のとちがい長いパラパラのもの）朝・晩はパン

- ・アリさんの出身地は、カスピ海にほど近いサリー、テヘランから 200 キロくらいの所にある 気候が松山に似ていて蜜柑栽培が盛ん アリさんの専門は蜜柑の害虫（ミカンハモグリガ）について

- ・産業は・・・石油・温州蜜柑・ペルシャ絨毯 ペルシャ絨毯は、手織の物は超高級品 蜜柑は旧ソ連の国に輸出している。

- ・何故温州みかんが？・・・40 年前パーレビ国王が日本に来て、温州みかんを食べてそのおいしさに感激し、イランで温州みかんを作ろうと思ったとのこと。気候の似ている王の畑で栽培を始めたのが始まりとのこと へー！

- ・イランは広大な国土で、温暖な地域、砂漠地帯、雪も沢山降る地域、1 年中温かい地域があって、様々。石油は主にイラクとの国境沿い、南部に集中している。天然ガスも豊富。現在中国が、砂漠地帯で石油の試掘をしている。もし石油が出たら、パイプラインで中国に運ぶ計画とか。

- ・アリさんは、5 人兄弟 上にお姉さん、双子のお姉さん、お兄さんそして末っ子がアリさん お母さんは、男の子にはとても厳しかった 今でも男の孫には厳しいとか。

- ・25 年前のイラン革命で、それまで男女共学だった小学校から高校まで、男女別々になった（イスラム色が強くなった）。幼稚園と大学は男女共学とか。

革命前は女性でも裁判官になれたが今はなれない。前裁判官だった女性が、革命後裁判官になれなくなって、そのことで反対運動をし、本を書きノーベル賞を貰ったとか。女性の社会進出は、30%ぐらい、先生は女性もたくさんいるとのこと、女性の校長もたくさんいる 少ない学校で男女別々の教育を実現するため、午前のクラスと午後のクラスの 2 部制をとっているとか。

- ・結婚・・・10 代で結婚する人も多いが、晩婚の人も多いとか、ちなみにサマネさんは 18 歳で結婚したとか。

- ・イラン・イラク戦争の時、アリさんは大学生だったそうで、休暇で郷里に帰っていて、戻ったら、大学がイラクの爆撃で破壊されていたそうだ。イラクを

西隣に、アフガニスタン・パキスタンを東隣にしているわけだから、政治的には今も決して安心はしてられないが、国民はいたって平和に生活しているという言葉が印象的。

・日本製の電気製品はたくさんある。中国製、韓国製もあるが、日本製は値段が一番高くても品質に信頼があるので人気が高い。

・二人のお嬢さんは日本で出産、問題は無かった。

・松山は自転車があると便利だが、二人とも自転車に乗れたのでよかった。サマネさんは幼い頃、おばあさんの家の広い庭で、自転車乗りを覚えておいて良かったと思ったとか。自転車に乗れない留学生は、不便で困っているそうだ。

アリさんは、帰国したら、農業研究所で、日本で勉強したことを後進の人に伝えたいとのこと。サマネさんは大学に入り直して、日本語を更に勉強したいとのことだった。二人とも日本で生活できたことを喜んでいて、二人の柔軟で積極的な生き方が、日本への理解を深めそのような感想を持つに至ったのだろう。アリさんは日本語での学会発表、サマネさんも、日本語での、ゴミ問題のパネリストを務めるなど、嬉しい限りである。サマネさんは、子供達の通っている保育園の先生と、生活日誌の交換を毎日日本語で行っているとか。素晴らしいことだと思った。アリさんご一家のお陰で、私達にとってイランがとても親しみのある近い国になった気がする。ご一家の健康とお国の平和そして世界の平和を祈りたい。 (T・H)



留学生お話を聞いて

イラン人のご家族が来てお話を伺えると声をかけていただいたので林さん宅にお伺いさせていただきました。

愛大に「みかん」の害虫の勉強をしに留学しているご主人と6ヶ月遅れで来日した奥様、松山で生まれた4歳と1歳の女の子の4人家族。松山の保育園に通っている子供さんは、日本語がとても上手で日本の文化だけしか知らない子供さんは、「日本人」といってもいいかんじでした。またご夫婦も日本語がとてもお上手で日本にとけこもうとしていて大変感じのいい方でした。

愛媛に好印象をもっているお2人、これも親身になって日本語を教えていらっしゃる「日本のおかあさん」林さんのお人柄によるところが大きいと思いました。とても印象的だったのは、日本の学校は、厳しさが足りない、遊びが多いということでした。日本のゆとり教育を考えなおさなければと感じました。

林さんこれからも留学生のお世話よろしく御願います。 (N・K)

大気中の二酸化窒素 (NO₂) の測定結果報告

コープえひめでは、毎年、環境モニターの協力により「酸性雨」「大気」の測定を全県下で実施しています。2005年度の測定データを入力しましたので、「大気NO₂」測定結果をお知らせします。

二酸化窒素(NO₂)

- 測定日 2005年6月5日(日)午後6時～6日(月)午後6時
- 測定地域 愛媛県内51市町村(昨年比-1)
- 測定規模 有効データ213地点
- 測定方法 小型カプセルによる簡易測定法(天谷簡易測定法)
二酸化窒素を吸収させるろ紙を入れたカプセルを24時間空气中に吊るしておき、それにザルツマン試薬を注いで発色させ、発色の度合いをユニメーター(比色計:筑波総合化学研究所製)で測定しました。
- 測定日の気候 各地の①平均②最高③最低の気温は下記の通りです。

新居浜市	5日(①21.8℃②25.4℃③19.2℃)	今治市	5日(①20.9℃②25.4℃③18.4℃)
	6日(①22.0℃②27.2℃③16.8℃)		6日(①21.0℃②26.2℃③17.5℃)
松山市	5日(①22.2℃②26.8℃③19.1℃)	大洲市	5日(①21.1℃②26.2℃③16.3℃)
	6日(①22.4℃②27.4℃③16.7℃)		6日(①21.0℃②28.0℃③13.4℃)
宇和町	5日(①20.2℃②25.0℃③15.5℃)	宇和島市	5日(①21.3℃②26.6℃③16.3℃)
	6日(①20.2℃②26.6℃③13.0℃)		6日(①20.8℃②25.8℃③16.4℃)

5日と6日どちらも県下で降水は記録されていません。
0.025ppm 昨年は0.023ppm
- 平均値

【行政区別データ集計】

行政区	データ数	ppm 平均値
伊予三島市	3	0.035
新居浜市	7	0.041
土居町	1	0.026
西条市	17	0.031
小松町	1	0.035
丹原町	2	0.026
東予市	2	0.029
玉川町	1	0.019
波方町	1	0.045
大西町	5	0.025
菊間町	1	0.015
伯方町	3	0.024
上浦町	1	0.020
大三島町	1	0.025
今治市	13	0.027
北条市	4	0.040
松山市	57	0.031
重信町	4	0.022
中島町	2	0.036
久万町	2	0.008
面河村	1	0.024

行政区	データ数	ppm 平均値
小田町	1	0.014
美川村	2	0.010
柳谷村	1	0.009
松前町	2	0.031
砥部町	3	0.018
広田村	1	0.010
伊予市	5	0.031
長浜町	2	0.020
内子町	4	0.016
五十崎町	4	0.014
肱川町	1	0.009
河辺村	1	0.009
大洲市	4	0.013
保内町	1	0.015
伊方町	1	0.011
三崎町	2	0.020
八幡浜市	10	0.019
明浜町	1	0.011
宇和町	4	0.014
野村町	3	0.010
城川町	3	0.013

行政区	データ数	ppm 平均値
吉田町	8	0.018
三間町	1	0.005
広見町	1	0.006
松野町	1	0.015
津島町	4	0.012
宇和島市	9	0.027
御荘町	2	0.012
城辺町	1	0.033
一本松町	1	0.011
合計	213	0.025

※行政区は東予・中予・南予の順です。

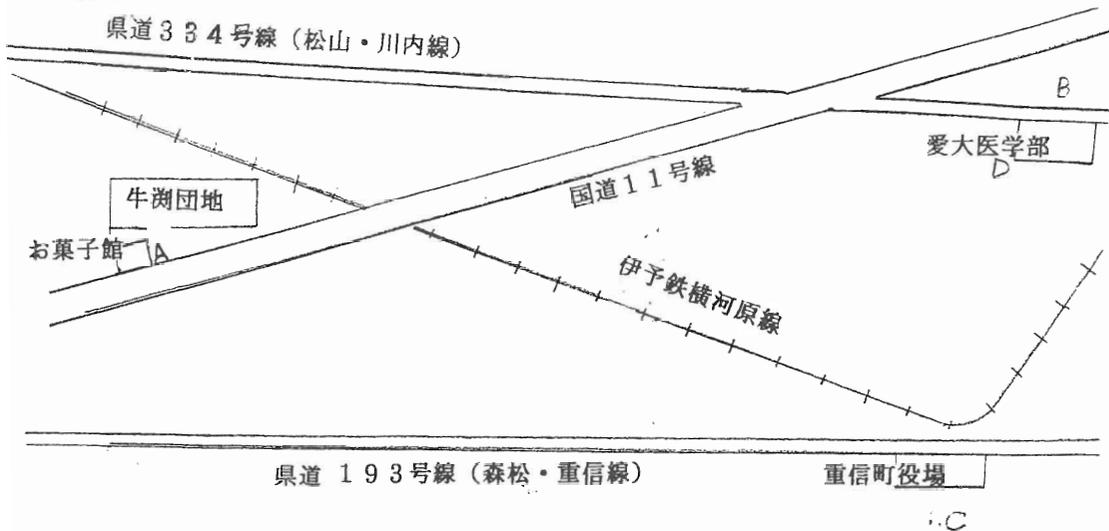
最大値は0.130ppm 松山市

最小値は0.005ppm 三間町

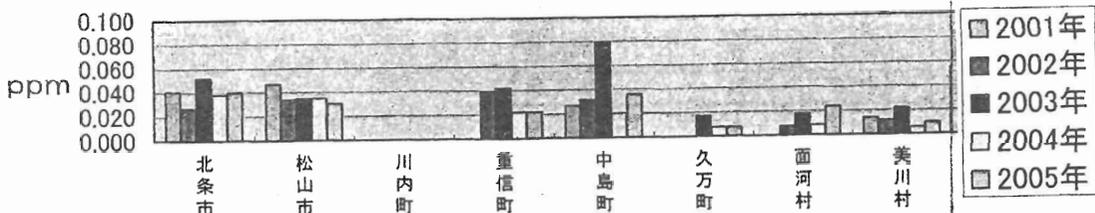
環境基準では「1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること」とされています。

0.020ppm以下	あまり汚れていない
0.021ppm～0.040ppm	少し汚れている
0.041ppm～0.060ppm	汚れている
0.061ppm以上	大変汚れている

「行政区別データ集計」から、重信町では、4か所での平均値0.022ppm（2004年と同数値）で環境基準から、少し汚れている値となっています。重信町の位置関係ではどうなっているのか簡単に図に表示してみました。



- A. お菓子館前の陸橋柱 2004年0.0432ppm 2005年0.0374ppm
- B. 樋口北吉井幼付近 2004 " 0.012 " 2005 " 0.0154 "
- C. 東温市役所後ろ 2004 " 0.0202 " 2005 " 0.0182 "
- D. 愛大医学部側道付近 2005 " 0.0168 "



※過去のデータを活用して比較するため、これからも市町村合併以前の行政区分での集計を行っていきます。

A・B地点は交通量の多い道路沿い、C・D地点は道路から少し奥にある住宅地です。

同時期（6～8月）に測定した「酸性雨測定値」（雨水の水素イオン濃度 pH が 5.6 以下になった雨のことを酸性雨と呼ぶ）は、県下最大値 pH 6.2 最小値 pH 3.6 酸性雨比率 86.3% で、重信エリア最大値 pH 6.2 最小値 pH 4.0 酸性雨比率 75% でした。

大気・雨共に汚れの改善はされていないようです。川内エリアのデータが出なかったのが残念ですが、来年も参加します。 A. M

すでに、このアンケートを御覧になった方も多々いらっしゃると思いますが、結構興味深いアンケートでしたので、まだ見ておられない方々にもお知らせしたいと「井戸端便り52号」に載せていただくことにしました。

今後、東温市のまちづくりにどう反映されていくのか分かりませんが、先進的な情報も多く、チェック項目も結構あります。御自宅の地球環境を守るためのエネルギーチェックをしてみたいはいかがでしょうか。

地球環境を守るためのエネルギーに関する 市民アンケートのお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東温市では、豊かな自然と共生する、活力のあるまちづくりに取り組んでおりますが、本年6月に東洋経済新報社が発表した「住みよさランキング」によりますと、全国763市区の内、当市が総合評価で第59位に入っており、特に医療・福祉施設の充実による安心度が非常に高い評価を得ています。

本調査は、さらなる住みよさの向上を目指し、地球温暖化対策など環境保全、循環型まちづくりや環境教育の推進の指針となる「東温市地域新エネルギービジョン」を策定するにあたり、市民の皆様のご意見を計画に反映させるために実施するもので、20歳以上の市内居住者の中から、800名を無作為に抽出いたしました。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせください。

平成17年9月吉日

東温市長 高須賀 功

東温市地域新エネルギービジョン策定委員会

東温市地域新エネルギービジョンに関するアンケート (一般家庭用)

※ 各質問への回答は、別紙「回答用紙」にご記入ください。

問1 あなたの年齢、性別を番号でお答えください。

年齢： 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上

性別： 1. 男性 2. 女性

問2 あなたが現在お住まいの住宅の形態を番号でお答えください。

1. 一戸建て (住居専用) 2. 一戸建て (事務所、店舗、工場等併設)
3. 集合住宅 (アパート、マンションなど) 4. その他 (具体的に_____)

問3 あなたのご家庭に住んでおられる人数を数字でお答えください。(回答者ご本人を含む)

人

問4 「地球温暖化」という言葉を知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

問5 現在日本で使用しているエネルギー源の大部分は石油や石炭などの化石燃料です。これらの化石燃料はそのほとんどを海外からの輸入に頼っており、また資源を採掘できる限界が近づいてきているとの指摘もあります。

このようなエネルギーの問題について、あなたやご家族の考え方や取り組みについて最も近い番号をお答えください。

1. 非常に重要視しており、自宅にすでに新エネルギー設備を導入している。
2. 非常に重要視しており、自宅ですでに省エネルギー型の家電製品などを使用している。
3. わりと重要視しており、自宅への新エネルギー設備の導入を検討している。
4. わりと重要視しており、節電や節水など身近な省エネルギー行動に取り組んでいる。
5. 問題だとは思いますが、具体的行動や設備導入の検討には至っていない。
6. あまり重要だとは思わない。
7. その他 (_____)

問6 以下の新エネルギーについて、それぞれあてはまる番号をお答えください。

- | | | |
|-----------------|-------------------------|-------------------|
| A. 太陽光発電 | B. 太陽熱利用（温水器など） | C. 風力発電 |
| D. 木質バイオマスエネルギー | E. 有機系廃棄物バイオマスエネルギー（※1） | |
| F. 使用済み食用油BDF | G. 温度差エネルギー | H. 天然ガスコージェネレーション |
| I. クリーンエネルギー自動車 | | |

※1…有機系廃棄物には生ごみ、家畜ふん尿、浄化槽汚泥を含みます

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. すでに自宅に導入済みである | 3. 導入する予定はない |
| 2. 導入を検討中である | 4. 知らない |

問7 問6で1つでも「自宅に導入済み」と答えた方にお聞きします。

新エネルギー設備を導入したことによる変化として、「良かったこと」「悪かったこと」をそれぞれ自由にご記入ください。

問8 問6で「導入する予定はない」と答えた方にお聞きします。

当該設備導入の検討に至らない、または検討の結果導入しなかった理由としてあてはまる番号をお答えください。（複数回答可）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 住居の形態に不適合 | 5. 設備に関する知識や情報不足 |
| 2. 設置費用が高すぎる | 6. 補助制度が不十分 |
| 3. 維持費用が高すぎる | 7. その他 |
| 4. 設置による効果が不明確 | (_____) |

問9 どのような制度や支援があれば、新エネルギーの導入が進むと思いますか。

あてはまる番号をお答えください。（複数回答可）

1. 現在利用可能な新エネルギーの技術について、行政が広く知らせること
2. 新エネルギー利用設備のメリット・デメリットやコストなどについて、行政が情報発信や広報を行うこと
3. 市役所に新エネルギーに関する相談窓口などを設置すること
4. 新エネルギーの普及のため、市民団体などが草の根的な啓発・広報活動を積極的に行うこと
5. 子供たちに対するエネルギー教育を充実させること
6. 個人や事業者へ、新エネルギー利用設備導入時の補助金制度を充実させること
7. 市庁舎や公共施設に率先的に導入し、モデルを示すこと
8. 新エネルギーに関する技術者や産業を市内で育成すること
9. その他 (具体的に _____)

問 10 どのような制度や支援があれば、省エネルギーの取り組みが進むと思いますか。

あてはまる番号をお答え下さい。(複数回答可)

1. 効果的な省エネルギー行動について、行政が情報発信や広報を行うこと
2. 省エネルギータイプの家電製品などについて、行政や商店が情報発信や広報を行うこと
3. 省エネルギーの普及のため、市民団体が積極的に活動すること
4. 子供たちに対する省エネルギー教育を充実させること
5. 個人や事業者へ、省エネルギー型設備購入時の補助金制度を充実させること
6. 行政が率先して省エネルギー行動に取り組むこと
7. 省エネルギーに関する相談窓口などを設置すること
8. その他

(具体的に _____)

問 11 現在、東温市では、子どもたちに対するエネルギー・環境教育に力を入れています。

子どもたちが学校で、新エネ・省エネを含め環境についての授業を受けていることをご存知でしたか。

1. はい
2. いいえ

問 12 問 11 で「はい」と答えた方は、子ども達に学校で学んで欲しい内容があればお書きください。

問13 あなたのご家庭での省エネルギー行動について、「現状」と「今後」のそれぞれにあてはまる数字を記入してください（回答用紙にご記入ください）

- 現状： 1. 行っている
 2. 時々行っている
 3. 行っていない
 4. 当該機器を持っていない

- 今後： 1. 行なおうと思う
 2. 時々行なおうと思う
 3. 行なおうとは思わない
 4. 当該機器の購入予定はない

	省エネ行動の項目	現 状	今 後
ア	電気、ガス、石油製品などを買う際に、省エネタイプのもを選ぶ		
イ	使っていない電気製品はプラグを抜き、待機時消費電力を少なくする		
ウ	暖房は20℃、冷房は28℃を目安に、こまめに温度調節をする		
エ	冷暖房機器は不要なつけっぱなしをしない		
オ	こたつは敷き布団と上掛けを使用し、こまめに温度調節をする		
カ	電気カーペットは部屋の広さや用途に合ったものを選ぶ		
キ	テレビをつけっぱなしにしながら、他の事をしない		
ク	人がいない部屋の照明はこまめに消す		
ケ	照明器具は、省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯ランプを選ぶ		
コ	冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置する		
サ	冷蔵庫は扉の開閉を少なくし、開けている時間を短くする		
シ	冷蔵庫の庫内は季節に合わせて温度調節し、ものを詰め込み過ぎない		
ス	煮物などの下ごしらえには電子レンジを活用する		
セ	電気ポットは、長時間使わないときはプラグを抜く		
ソ	食器洗い乾燥機を使うときはまとめて洗い、こまめに温度調節をする		
タ	食器洗いの際には給湯器の温度設定はできるだけ低く設定する		
チ	洗濯するときはまとめて洗う		
ツ	温水洗浄便座はこまめに温度調節をし、使わないときは便座を閉める		
テ	お風呂はなるべく間隔を置かずに入り、追い炊きしない		
ト	シャワーはお湯を流しっぱなしにしない		
ナ	アイドリングはできるだけしない		
ニ	車に無駄な荷物を積んだまま運転しない		
ヌ	適正な速度を心がけ、急発進・急停車をしない		
ネ	タイヤの空気圧は適正に保つ		
ノ	外出時は、できるだけ公共の交通機関を利用する		

問 14 家庭での省エネ効果はありますか。

1. はい 2. 少しはある 3. あまりない

問 15 問 14 で「少しはある」「あまりない」と答えた方は、何が原因で効果が出ないと思いますか。

問 16 東温市では、将来的に生ゴミを分別回収して「バイオガスプラント」で処理し、発生するエネルギーを取り出して発電するとともに、処理の過程で発生する副産物を液状肥料として利用し作物を栽培することを検討しています

① この計画のために、生ゴミを分別して出すことについてどう思いますか。
あてはまる番号をお答えください。

1. ぜひ分別して出したい 3. どちらでもよい
2. 分別はしたくない 4. その他 (_____)

② この液状肥料を使用して栽培された東温市産の作物を購入したいと思いますか。
あてはまる番号をお答えください。

1. ぜひ購入したい 3. どちらでもよい
2. 購入したくない 4. その他 (_____)

問 17 東温市では、将来的に使用済みの食用油を回収して BDF (バイオ・ディーゼル燃料、軽油の代わりになるクリーンエネルギー) を製造することを検討しています。

この計画のために、使用済み食用油を分別して出すことについてどう思いますか。

あてはまる番号をお答えください。

1. ぜひ分別して出したい 3. どちらでもよい
2. 分別はしたくない 4. その他 (_____)

問 18 新エネルギーや省エネルギーの導入・普及について、あなたのご意見・アイディアを自由にご記入ください。

質問は以上です。数多くの項目にお答えいただき、誠にありがとうございました。

市議会

指定管理者制度 積極活用進める

市長あいさつ

東温市 例(6日)定期

二十一日までの十六日間と決め、一般会計補正予算四億三千三十五万円(累計百十二億五千六百七十万円)など九議案を一括上程。二〇〇四年度一般・特別会計など決算九件の認定を承認、意見書三件を継続審査とした。主な補正は、消防庁舎新築工事費一億九千七百円▽▽学校給食センター用地購入費一億九百二十三万円▽中山間地域等直接支払交付金千九百円など。

地域密着に鑑み 愛媛FCへ出資

東温市 例(9日)定期

疑で、愛媛FCへの出資について理事者は「J2昇格にあたり資金援助の要望を受け、地域密着というJリーグの理念も鑑み(かんが)みて決めた」とし、出資額百五十万円は愛媛FC側の要望と説明した。

市立幼稚園の使用料改定では、理事者は「重信地区では十五年間据え置かれ、県内の他のほとんどどの市町に比べ低い水準にあるため改定したい」と理解を求めた。

公的施設の指定管理者指定手続き条例で、理事者は該当施設として「ツインドーム重信、川内体育センター、農林業者トレーニングセンター」の三施設を念頭に置いている」と述べた。同条例に個人情報保護や情報公開の規定が不十分との指摘には「個人情報保護条例と情報公開条例を改正したい」と答えた。

岡本太郎壁画 一般公開働き掛け

東温市 例(13日)定期

伊藤隆志(同)の十氏が一般質問した。市内で修復作業中の故岡本太郎氏の三大壁画について同市での恒久展示を求める提案があり、高須賀功市長は「恒久展示は財政上困難だが、修復

終了後の一般公開は所有財団などに働き掛けていく」と答えた。ことし六月に開館した人口や面積の条件面で国の助成を受けられない旧川内町ごみ清掃場解体工事の見通しでは、理事者は「国や県の動向を見据えながら、新市建設計画に基づき予定通り二〇〇七年度に開始したい」と述べた。

じん肺被害救済 意見書を否決

東温市 例(21日)定期

一般会計補正予算四億三千三十五万円(累計百十二億五千六百七十万円)など九議案を原案可決し、意見書三件を可決し、じん肺罹患(り)かん者者の救済とトンネルじん肺根絶を求める意見書一件と議員提案の市議会活性化対策特別委の設置を否決。請願八件のうち、新たな「食料・農業・農村基本計画」に基づく施策に関する請願など二件を採択、じん肺根絶を求める請願など二件を不採択、四件を継続審査とした。

同日追加された議員提案の指定管理者制度に関する決議を否決。同決議は、兼業禁止規定の尊重

▽施設運営の市による監視の徹底▽施設運営の情報公開の徹底などを求

東温市議会の定例会も第6回目となった12月13日一般質問の傍聴に出かけた。既に女性4名が傍聴席にいた。市民の関心はいまいち。今回の発言者は10名。その内6名は毎回質問に立っているおなじみの顔。毎回傍聴に行っている者としては、どの議員が何に関心を持ち市民の声を行政に届けているか、に関心がある。因みに、今まで一度も一般質問をしていない議員は議長を除いて3名。この人達も

先の9月議会で議員が提案し議決された「政務調査費一五、〇〇〇円」を最大限活用して議会活性化を図ってもらいたい。

市議会の傍聴は、今までは議場に向くか自宅のインターネットで見るとはできなかったが、12月中旬地域イントラネットの開通により市内の公共施設・各地域の公民館・病院等で市議会中継が見られるようになった(12月広報に設置施設一覧表あり)ことは、議会が市民にぐっと近づいてきた感じがする。東温市民が年間一人あたり平均九六、四五三円負担している税金の行方など今後大いに關心を持ち続けたい。

2005 年末記者ノート

■9

昨年九月の旧重信・川内両町の合併後、本格始

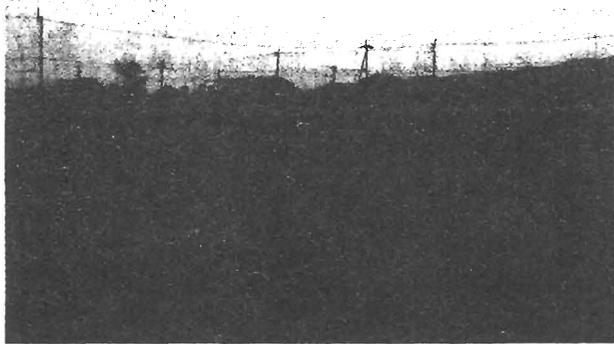
動した二〇〇五年の東温市政で、最大の争点となつたのは給食センターの統合問題。統合による効率化とコスト削減効果を掲げる行政側と、食の安全面から疑問視する反対派市民の主張が大きく隔たつたまま、〇六年を迎えようとしている。

同市の学校給食は現在、全小中学校と一部保育園の計約三千八百食を旧重信・川内に各一カ所あるセンターで賄っている。うち川内は築三十六年で老朽化が著しく、合併協議会が〇七年度までの統合新設を決定。合併特別債事業として総事業費約十一億三千万円の計画を立てている。

これに対し今年一月、六月に約千七百人分を市現状二カ所の維持か自校方式への見直し、地産地消の推進などを求める市民らが「市の学校給食を考える会」（宮内芳美代表）が議長「合併協」と旧両町議長が議決した重みがあ

給食センター統合

東温市



2007年4月に稼働予定の統合給食センター建設予定地—東温市南方

派議員は「そこまでいくと、既成事実が積み重なり後戻りできない」と不信感を募らせる。

開会中の十二月定例会では、同市南方のセンター建設予定地約五千四百平方メートルの用地費約一億九百万円を盛り込んだ一般会計補正予算が可決される見込み。岡教育長は「〇七年四月稼働に向け順調だ」と自信を示す。

市内の小中学校に子ども二人を通わせる三十代の主婦は「コスト削減も分かるが、子どもの健康の一端を担う給食がどうなるのか」と不安をぬぐえない様子。給食センター統合は「考える会」の活動で市民に周知されるようになった問題だ。行政側には、コスト削減や安全性について市民に積極的に情報公開し、説明する姿勢が問われる。

行政側は、削減根拠を設けるとしているが、反対（社会部・野依伸彦）

安全面に疑問の声

コスト削減効果も不明

表、約十五人を結成。「効率優先で子どもに冷凍食品ばかり食べさせるのではないか」などとして、

「緊縮財政の」とし、「緊縮財政の」中、自校方式や現状維持はナンセンスと一蹴（いもある。九月定例会で、行政側は、削減根拠を設けるとしているが、反対

東温市

昨年9月、中予地区では一足早く合併した東温市。もともと、重信・川内は温泉郡として消防、衛生組合などが同じで融合する下地がありました。合併後は、合同で行う成人式や市民大運動会など、さまざまなイベントを通して人々の交流は培われ広がっています。また全都市住みよさランキング2005で愛媛県内では1位、四国で2位。全国的にも注目されています。

うまいもん自慢

お菓子館だけのご当地パイまんじゅう。9月に開催されるどてかぼちゃカーニバルにちなんで作られたお菓子。お土産にはもちろん、実演販売もあり、作りたてのパイのさくさく感が地元の人にも好評。



▲ハタダお菓子館の重信パイ 頭どてかぼちゃカーニバル

2005 私のまちの件々News!
 フォーグリーニム クラウド

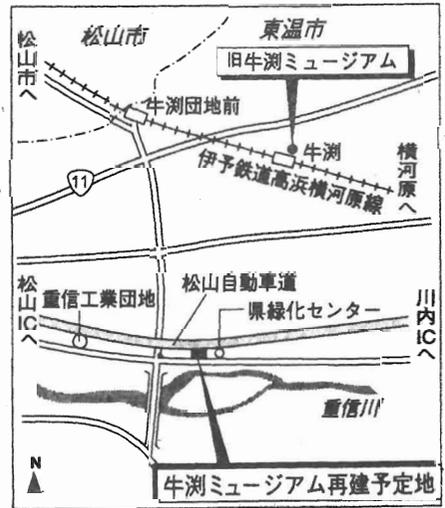
注目スポット “坊っちゃん劇場”



来年4月オープン予定の西日本初、地域文化発信の常設劇場。10月には見奈良のレスパシシティ内で安全祈願祭が行われ、着工が始まりました。

東温 牛淵ミュージアム再建

元館長ら計画「若手発表の場貴重」



県内で活躍する美術作家らの発表の場として親しまれながら、二〇〇三年末に閉館した「牛淵ミュージアム」が東温市牛淵に再建される。地元有志や県内の美術関係者など約二十人が共同有志が出資

07年に開館

出資、来秋に着工し二〇〇七年春の開館を目指す。再建予定地は、松山自動車道と重信川に挟まれた約七百六十平方メートルの土地。旧ミュージアムの南西約一・二キロ、近くに

計画では、建物は木造蔵様式の平屋（一部中二階）で延べ床面積は約二百三十平方メートル。旧ミュージアム施設の一部木材を再利用し、大展示室と制作室各一室のほか物故作家の作品を展示する記念室も設ける。

牛淵ミュージアム再建は、元館長の篆刻（てんこく）家、中田和邦さん（金）と松山市三町一丁目（金）や、牛淵地区で伝統文化の継承活動などをしてきた住民グループ「昭和倶楽部」事務局長の大西恒光さん（金）と東温市牛淵二らが計画。地域の交

流拠点にもなっていたミュージアムの再興を望む地元住民や美術家などに呼びかけ、九月から出資金を募っていた。

中田さんは「制作や展示になるべく制約を設けず自由な制作、発表の場として使ってほしい。美術の地平を切り開き、世代を超えた活動ができる場所になれば」と話している。

旧ミュージアムは一九九〇年八月開館。格安の賃料と最小限の制約にとどめた展示条件で、インスタレーション（空間変容）なども可能な、県内でも貴重なスペースだった。主に若手作家の発表の場となっていたが、貸与されていた土地の転用が決まり閉館した。

愛媛新聞より



今年の終わりに

少しおかしな言い方かもしれませんが、最近自分の成長を感じた事がありました。成長というより歳を重ねた喜びといった方が的確かもしれませんが、自分では成長と思いたいです。それは、久しぶりに友人親子と再会した時の事です。

私も友人も娘と一緒に四人で再会したのです。親も娘も同年齢です。娘達はお互いの家族の第一子、娘達が一歳の頃からの友人です。

同じ宿舎に住んでいたこともあって、お互いの子供の成長ぶりを見つめ合ってきた子育て仲間でした。核家族で暮らしている私たちには、子育てにおける一番身近な親戚のような存在でした。私は子育ての悩みを身近で子育てをしている仲間達と語り合うことで、この上ない安心感を貰っていました。又、育児の本を読んでも思い通りにならない子育ては、仲間の体験談や”仕方ないよ”の一言で気持ちが軽くなったりしました。

時には、戸外で数人が集まり一緒に子供を遊ばせながら井戸端会議をすることも、楽しみでした。子供達は一緒に遊んでいるので、子供は子供、親は親の楽しみが同時進行している光景でした。子供達は、幼稚園へ行く前から同年齢や年齢の違う子供達と遊ぶ事で、子供の社会性が出来ていったと思います。今思い返しても、もう一度戻りたくなる瞬間です。親も子も家族ぐるみの付き合いの中で、心穏やかな時をたくさん貰っていました。

しかし、そんな仲間たちとも住むところが変わったり、子供達が中学生・高校生になると顔を合わせて話す回数がだんだん減っていきました。年賀状や時折交わすメールで、お互いの家族の様子を知る程度が、最近の付き合い方です。

再会したのは、そんな子育て仲間家族です。娘達は、去年・今年と相次いで結婚し、二人とも来年出産予定です。娘達もお互いに会いたがって再会が実現しました。

ひとしきり再会を喜んだ後、親同士で娘達の幼い頃の思い出話に花が咲きました。娘達はぼっこり大きくなったお腹を抱えて笑って、親たちは顔を見合わせ顔きながら笑い合いました。そして私は、満足のため息をついたのです。

私たちは子育てをしたことで、親として子供を思いやる心が成長したのを実感し、今また親として娘を慈しむ心が成長しているのを実感していました。

(R・D)

12月に入った途端の厳しい寒さに、暖か過ぎる秋を過ごした身体はなかなか慣れることが出来ないでいます。この記録的な寒さも地球温暖化との関係が深いと言います。この寒さで、先日の1日の電力使用量が12月としては過去最高を記録しました。地球がますます悲鳴をあげています。救援物資さえなかなか届かないカシミア地方も、まだまだ日常を取り戻したとは言えない中越地方も厳し過ぎる冬を迎えています。

世情もますますおかしくなっています。次々に耐震強度を偽装した高層建造物が見付かっています。“官から民へ”の流れに沿って民間企業に確認検査業務を任せる様になったものですが、監督する国交省は民間企業の検査機関について実態を把握していないのが現状だと言います。民間企業だけでなく自治体が行った検査でも偽装を見逃したものが少なくありません。何の為の確認検査なのでしょう。まだ新しい建造物を結果としてゴミの山にしてしまい、その建物の住人ばかりか近隣の住民の安全まで脅かしている責任をもっと重く受け止めるべきです。殺人未遂にも匹敵する罪だと考えます。市場原理を優先させ、経済効率のみを追求する経営コンサルタントのもと、最も重視しなければならない構造上の安全を削り、見掛けの豪華さや“100m²100年住める格安マンション”などのキャッチフレーズで購入者を欺き、売り出したのです。誰がどの様に圧力をかけたのか、すべての真相を明らかにしなくてはならないことは言うまでもありませんが、早急にすべての責任を検査機関に持たせ、何かあった時はすべてを負担させる様にすべきです。そうすれば、こんないい加減な検査はしなくなるでしょう。職に対するプライドとモラルを今一度考え直して欲しいものです。それにしても、この期に及んでなお“重畳”という普段耳にしない言葉をうまく文書の中にすべり込ませて、“売却価格の106%で買い戻す”と一見良心的行為を装ってなおも住民を欺こうとした販売会社に至っては言葉を失います。おまけに“犯人探しをしたらマンション業界が駄目になり経済がおかしくなる”などと発言する政治家は以ての外です。それにしても、参考人招致も証人喚問も事実の解明には役に立たず、偽装を疑われている人達に捜査側の手の内をさらし、対応する手段を考える材料を与えただけだと言う人さえいます。何はともあれ、何の過失も責任もない住民の不安だけは一日も早く解消される様、国も行政も手を尽くして欲しいものです。警視庁による一斉

捜査が始まりました。これ程大規模な強制捜査はオウム事件以来のことだと言います。国の責任も含めて、どの様な構図がこんないい加減さを生み出してしまったのか明らかにして欲しいものです。

こんな大人達の利己主義を反映してか、子供達や若い人達が加害者や被害者になる事件や事故が相次いでいます。先日も私が住む地区の小学校から“お願い”という一文がまわって来ました。“買い物、散歩、庭掃除など屋外での作業を児童の下校時間にあわせていただけないでしょうか”というもので、小学校の下校時間が曜日毎に記されていました。最近、人気のない通りがふえています。それぞれの家から通りに目を配ることはとても良いことだと思い、早速、私も時間にあわせて庭に出る様になっています。又、最近オンラインゲームを利用する人達が急増し、ネット上での過激なバーチャル体験は脳が犯罪を犯しやすい脳に変化すると警告する人もいます。もっともっと子供達に目を配り、心を添わせていかなければ、と思います。

鶏インフルエンザの人への感染に伴って新型インフルエンザも心配され、特効薬の備蓄が急がれていますが、その薬の副作用も様々に取り沙汰されています。病原体と新薬開発のイタチゴッコのスピードに人間の身体がついていけないのかもしれませんが、先ず規則正しい生活とバランスのとれた食事で体力を維持しておきたいものです。

2年振りに輸入が解禁されたアメリカ産牛肉の第一便がすでに到着しました。安全性について様々な意見がありますが、加工品や外食メニューについては表示義務の無いものが多く我家の目下の関心事はペットフードです。以前“井戸端だより”にペットのエサを手作りしておられる会員の一文が掲載されて以来我家でも手作りに移行中です。ただ手作りしてやると喜んで食べてくれるのは嬉しい限りなのですが、食べ過ぎてお腹の調子を崩すことがあるのが目下の悩みの種です。

心痛むニュースの多かった 2005 年も終わろうとしています。今年の漢字は“愛”が選ばれました。国民1人1人の願いのこもった一字だと思えます。

私自身は、ザ・ボディショップの元経営者のアニータ・ロディックさんの“老いてますます過激に”という言葉と生き方に心ひかれています。余生と呼べる至福の時を元気で手に入れることが出来たら、“アレコレ社会にモノ申ス”おばあちゃんになりたいと思っています。

(K・O)



県内外国人登録者数

平成16年12月末現在

順位	国籍	人員	順位	国籍	人員
1	中国	5,032	37	パキスタン	4
2	韓国又は朝鮮	1,643	39	カンボジア	3
3	フィリピン	884	39	フィンランド	3
4	インドネシア	244	39	ガーナ	3
5	米国	188	39	ラオス	3
6	ブラジル	169	39	ポーランド	3
7	カナダ	87	44	アルゼンチン	2
8	英国	67	44	ベルギー	2
9	タイ	62	44	クロアチア	2
10	オーストラリア	59	44	ドミニカ	2
11	インド	58	44	ギリシャ	2
12	ペルー	57	44	アイルランド	2
13	ベトナム	52	44	スウェーデン	2
14	マレーシア	36	44	ミャンマー	2
15	ニュージーランド	35	52	ブルガリア	1
16	ネパール	33	52	コンゴ民主共和国	1
17	ウクライナ	26	52	キューバ	1
18	ロシア	24	52	デンマーク	1
18	スペイン	24	52	フィジー	1
20	エジプト	21	52	ホンジュラス	1
21	エクアドル	19	52	ジャマイカ	1
22	ルーマニア	17	52	キリバス	1
23	モンゴル	15	52	マダガスカル	1
24	バングラデシュ	14	52	マラウイ	1
25	ベラルーシ	12	52	モルドバ	1
26	ドイツ	11	52	モロッコ	1
27	ボリビア	7	52	ニカラグア	1
28	コロンビア	6	52	ナイジェリア	1
28	イラン	6	52	パラグアイ	1
28	メキシコ	6	52	シンガポール	1
28	スロバキア	6	52	東ティモール	1
28	スリランカ	6	52	タンザニア	1
28	トルコ	6	52	ウガンダ	1
34	フランス	5	52	ウズベキスタン	1
34	イタリア	5	52	セルビア・モンテネグロ	1
34	ケニア	5	52	ザンビア	1
37	オランダ	4	52	無国籍	3
				総計(66ヶ国)	9,011

<県内外国人登録者数の推移>

平成8年末	平成9年末	平成10年末	平成11年末	平成12年末
4,337	4,718	5,207	5,447	5,977
平成13年末	平成14年末	平成15年末	平成16年末	
7,037	7,899	8,494	9,011	

後援県国際交流協会
資料刊

お知らせ

- ・ 1月7日(土) 午前11:00～ 総会及び新年会 林宅にて
総会終了後、一品持ちよりの新年会を行います。是非ご参加ください。
- ・ ジャコウアゲハの絵葉書のパネル 郵便局や銀行、中央公民館などでお見かけになったら、是非お知り合いに作成の趣旨などお話しください。
現在細々と販売中です。 購入ご希望の方はご連絡下さい。
- ・ 来年は、市長との懇談会もできればいいなと考えています。ご意見をお寄せ下さい。
- ・ 読者の声・投稿などお待ちしております。



くらしの学習会では、随時会員を募集しています。

活動会員 2000 円/年 購読会員 1000 円/年

振込先口座番号 (郵便局) くらしの学習会 01610-5-21026

問い合わせ先 TEL/FAX 089-964-6956 (林)

E-mail: kt-hayashi@nifty.com

編集後記

アスベストの問題が新聞紙上をにぎわせています。学校などのアスベスト使用、その除去、中皮腫死亡・患者に対するの補償問題など。思い返せば私が16年前、愛媛に来て初めに入った公務員宿舎の部屋の天井がアスベストの吹きつけでした。入居して直ぐベランダのむき出しの鉄骨が危ないというので近々はつり工事をすると連絡が入りました。当時同じ宿舎に住んでいたアメリカ人の先生がアスベストの危険性を察知し、専門家に部屋の状況を調べてもらいました。その時、同じように危険性を感じていた私達も、その調査結果を見せてもらいました。顕微鏡で見た天井の状況は、背筋が寒くなるようなもので、とがった針が何本も写っていました。既に固定状態が良くない天井、もしはつり工事で振動を与えたら、室内に針のようなアスベストが舞い散るかと思ったら恐ろしくなりました。当時我が家には喘息持ちの息子がおり、この工事の結果が10年後に大変な結果となって出てきたらどうしようと思い、同じような思いを持つ家族と大学側と交渉をしましたが、まだアスベストに対する認識が低い時代で何ら解決策を見いだせず、結局転居先が見付かるまで工事の延期を申し入れ、土地を捜し家を建て、現在の住まいに移ったものでした。

国は、行政は安全安心に関しては、先導者であってほしいものです。(T・H)